

補助事業番号 22-99

補助事業名 平成22年度 機械工業における環境問題等に関する調査研究等補助事業

補助事業者名 財団法人 地球産業文化研究所

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

地球環境問題等について調査研究を行い、総合的な施策提言をとりまとめるとともに、それらを広く普及するシンポジウムを開催し、もって機械工業の振興に寄与する。

(2) 実施内容

<http://www.gispri.or.jp/bicycle/jigyo.html>

基礎調査

ア 循環型経済社会のための企業戦略を考える調査研究

標記調査研究を実施するために、「新しい公共」におけるソーシャルビジネスの展開－現代社会の課題と環境問題等を中心として－研究委員会（委員長＝井出亜夫・日本大学大学院グローバルビジネス研究科教授）を設置し、調査研究を実施した。

6回開催した委員会では、現代社会の抱えている様々な課題と環境問題等に焦点を当て、「新しい公共」とソーシャルビジネスにおける先駆的な事例報告などを通して議論を深めた。

それらの議論を踏まえ、新しい公共とソーシャルビジネスの形成、21世紀における市場経済の形成が胎動していることを観察、確認できた事項を報告書にとりまとめた。

http://www.gispri.or.jp/bicycle/pdf/h22_1.pdf

イ 温室効果ガス排出削減促進スキームの構築と産業セクターからみた有効国際枠組みの在り方に関する調査研究

標記調査研究を実施するために、産業セクターの視点によるAR5論点調査研究委員会（委員長＝石谷久・一般財団法人新エネルギー導入促進協議会代表理事）を設置し、調査研究を実施した。

4回開催した委員会では、学識者及び産業界代表の間でCOP16の結果について意見交換を行うとともに、IPCC・AR5・WGⅢの執筆体制のあり方について等の関連な議論が行われた。

その結果を踏まえ、IPCCの概要と評価報告書（AR）、第5次評価報告書（AR5）に向けた

進捗状況、今後の IPCC の活動・第 5 次評価報告書に対する専門家及び産業界からの意見・ニーズ、気候変動に関する政府間パネル等について、報告書を取りまとめた。

http://www.gispri.or.jp/bicycle/pdf/h22_3.pdf

ウ 地球温暖化対策としての排出クレジット制度に係る会計税務に関する調査研究

標記調査研究を実施するために、排出クレジットに関する会計・政務論点調査研究委員会（委員長＝黒川行治・慶應義塾大学商学部教授）を設置し、調査研究を実施した。

5 回開催した委員会では、京都クレジットを始め国内クレジットを左右するであろう「京都議定書の空白時間」、「二国間オフセット制度」に焦点を当て課題と整理すること、またクレジットの実際の契約や会計面などの処理が発生し始めていることを踏まえ、実際の事例に近い視点に基づいて議論を行い、国際的な動向も視野に入れながら考え方を整理した。

その結果を踏まえ、有識者・専門家からの意見や解説、東京都における総量削減義務と排出量取引制度、産業界等の実務紹介等を報告書に取りまとめた。

http://www.gispri.or.jp/bicycle/pdf/h22_2.pdf

エ 循環型経済社会の構築のために企業戦略の基礎データに関する調査

上記アの循環型経済社会のための企業戦略を考える調査研究を補完するために「中小企業・NPO 等のソーシャルビジネスへの取り組みに関する調査」を株式会社イースクエアに委託した。

本調査では、近年多くの企業が取り組んでいる CSR について、主として、中小企業や NPO などの比較的小さな組織のソーシャルビジネスの先駆的な事例を取り上げ、事業活動を通じた環境問題・社会問題への取り組みに着目し、持続可能な企業発展・新しい市場経済における企業の社会的役割及び社会的問題への取り組みの方向性の把握を資することを目的として、有識者に対するヒアリング、日本企業・団体に関する情報収集、国外企業・団体に関する情報収集を行った。

http://www.gispri.or.jp/bicycle/pdf/h22_4.pdf

シンポジウム

第 21 回 GISPRI シンポジウム「ソーシャルビジネスを担う CSR と NPO」の開催状況は次のとおりである。

開催日 平成 23 年 2 月 28 日

会場 野村コンファレンスプラザ日本橋 6 階大ホール

後援 経済産業省、日本 NPO 学会

参加者 約 100 名強

内 容 前記アの「新しい公共」におけるソーシャルビジネスの展開－現代社会の課題と環境問題等を中心として－研究委員会の成果を踏まえ、各界の大学、企業、NPO で本分野を探求・展開している有識者を招き、ソーシャルビジネスの実践について、講演とパネルディスカッションを通して、活発な議論が行われた。

<http://www.gispri.or.jp/newsletter/2011/1102-2.html>

2. 予想される事業実施効果

当財団で行っている調査研究事業は、地球的視野から産業・経済と資源、環境、生活、文化との好ましい関係の在り方、地球人類の持続的繁栄を図るための地球経済社会の在り方等の地球産業文化についてのものであり、その研究成果を国の内外に広く発信している。

平成22年度に行った調査研究は地球規模で急速に変化する経済や環境に対し、グローバル且つ持続的な発展に寄与する提言及び日本の積極的リーダーシップのあり方を探求するものであり、我が国の機械工業の振興に寄与する極めて重要な効果が期待される。

また、シンポジウムの結果は、調査研究事業の結果成果とともに、今後の経済産業省等の行政機関の政策立案、産業界をはじめ広く日本社会がこの問題への関心を持ち続け、具体的な取り組みへの第一歩を促すことが期待される。

3. 本事業により作成した印刷物等

新しい公共」におけるソーシャルビジネスの展開－現代社会の課題と環境問題等を中心として－研究委員会報告書
産業セクターの視点によるAR5論点調査研究委員会報告書
排出クレジットに関する会計・税務論点調査研究委員会報告書
第21回GISPRIシンポジウムプログラム冊子

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名：財団法人地球産業文化研究所

住 所：103-0015

東京都中央区日本橋箱崎町4-1番12号 日本橋第二ビル6階

代 表 者：専務理事 蔵元 進（クラモトススム）
（問い合わせ先 事務局長 飛田 聰（トビタサトシ））
担当部署：企画研究部（キカクケンキュウブ）、
地球環境対策部（チキュウカンキョウタイサクブ）
担当者名：地球環境対策部長 林 宏之（ハヤシヒロユキ）
電話番号：03-3663-2500
FAX : 03-3663-2301
E-mail : info@gispri.or.jp
URL : <http://www.gispri.or.jp/>